

平成 27 年度（第 13 回）京都環境賞に係る受賞者の決定及び表彰について

京都環境賞は、地球温暖化の防止や循環型社会の形成をはじめとした環境の保全に貢献する活動を実践している団体等を顕彰することにより、環境に関する市民の関心を高め、様々な実践活動の更なる推進を図るために、平成 15 年度に創設した。

平成 17 年度からは部門別の特別賞を設けるなど、拡充を図りつつ実施してきている。

1 受賞者の決定

平成 27 年 6 月 1 日から 8 月 31 日まで募集を行い、11 月 13 日に開催した京都環境賞選考部会の意見を踏まえ、59 件の応募等の中から、以下の 24 団体を受賞者に決定した。

(敬称略)

賞の種類		受賞者
京都環境賞		西京極大門ハイツ管理組合法人（右京区） [テーマ] 既存マンションのスマート化による省エネの推進と情報発信
特別賞	市民活動賞	社会福祉法人 嵐山寮（右京区） [テーマ] 介護サービスの質が上がれば、環境負荷も減る！
	企業活動賞	株式会社 島津製作所「え〜こクラブ」（中京区） [テーマ] 環境出前授業「地球環境と生物多様性」
	環境教育賞	京都府立北稜高等学校（左京区） [テーマ] 全ての教職員・生徒で取り組む環境理解教育
	KES 推進賞	京都市立洛陽工業高等学校（南区） [テーマ] 環境教育による学校活性化
	環境未来賞	山仕事サークル 杉良太郎 ^{すぎよしたろう} （左京区） [テーマ] 北区雲ヶ畑地域における森林資源の管理および活用とその普及活動
奨励賞		京都市ごみ減量めぐるくん推進友の会（中京区） [テーマ] ごみの減量と発生抑制を目標に、自主的な活動を実施する。
		白川を創る会（東山区） [テーマ] 白川の自然環境保全の持続可能な仕組みの構築
		有限会社 ET エイトク（北区） [テーマ] 厄介な放置竹林を、地域に有用な産業資材(布)用のバイオマスに。
		株式会社小林造園（北区） [テーマ] 明德小学校の里山保全活動及び会社周辺(北山通り)の長年に渡る清掃活動
		LactPren ^{らくとふれん} （伏見区） [テーマ] 深草丘陵の環境整備

エコ学区部門	エコ学区特別推進賞	南太秦学区（右京区） [テーマ] モビリティ・マネジメント事業の先駆けとなった地域活動
	エコ学区推進賞	元町学区（北区） [テーマ] 「エコの日」の設定による学区内への環境啓発
		でみず 出水学区（上京区） [テーマ] 使用済てんぷら油を用いた小学校での石けん作り
		吉田学区（左京区） [テーマ] 学区内の各団体が協働した吉田山の再生を通じた環境活動
		すざく 朱雀第六学区（中京区） [テーマ] 二条駅を中心とした地域主体の環境活動
		栗田学区（東山区） [テーマ] 白川の河川美化による環境保全活動
		ばいけい 梅逕学区（下京区） [テーマ] 地域ごみ減量推進会議を中心としたエコ活動
		上鳥羽学区（南区） [テーマ] ごみ減量の啓発・実施を通じた環境活動
		しょうよう 松陽学区（西京区） [テーマ] モビリティ・マネジメント事業による公共交通の利用
		大原野地域（西京区（洛西支所）） [テーマ] 生ごみのリサイクルと農作物の地産地消
		南浜学区（伏見区） [テーマ] 一斉清掃により収集した落ち葉の堆肥化
		砂川学区（伏見区（深草支所）） [テーマ] 山間地域との姉妹交流による自然環境教育
		おぐりす 小栗栖宮山学区（伏見区（醍醐支所）） [テーマ] 堆肥化による地産地消の取組

注 エコ学区部門については、平成23、24年度に低炭素モデル地区「エコ学区」事業として先進的にエコ活動を展開していただいた26学区（各区役所・支所管内から1学区、山科区は全13学区）については、今回の表彰の対象外としている。

2 表彰

本年12月14日に、市役所において表彰式を開催し、市長から受賞者に表彰状及び副賞を授与することとしている。